

楽天証券サービス開始 20 周年記念 米ドル／円スプレッド縮小キャンペーン実施のお知らせ

-本日（10月15日）から、業界最狭水準の 0.2 銭に！-

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、本日、2019年10月15日（火）から同年11月23日（土）までの期間、「楽天 FX」の取引における「米ドル／円」のスプレッドを通常の 0.3 銭から業界最狭水準*となる 0.2 銭に縮小するキャンペーンを実施することをお知らせします。

楽天証券は、お客様に、よりコストを抑えた FX 取引を行っていただくため、随時スプレッドの見直しやキャンペーンを実施し、業界最狭水準の通貨ペアをより多く取り揃えるべく取り組んでいます。

このたび、楽天証券のサービス開始 20 周年を記念し、日頃のご愛顧に感謝するとともに、さらに多くのお客様に「楽天 FX」をご利用いただきたく、人気の通貨ペア「米ドル／円」を対象にキャンペーンを実施します。本キャンペーンをとおして、これまで以上に多くの方に「楽天 FX」をご活用いただけるものと期待しています。

■キャンペーン概要

期間	2019年10月15日（火）9：00～2019年11月23日（土）6：55
内容	期間中、米ドル／円のスプレッドを通常の 0.3 銭から 0.2 銭に縮小します（例外あり）。

その他、キャンペーンについての詳細は、楽天証券ホームページをご覧ください。

楽天証券は、引き続き、お客様のニーズに即し、魅力あるサービスや商品を提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、お客様の資産形成に貢献してまいります。

※主要ネット証券ならびに FX 事業会社 14 社（SBI 証券、SBI FX トレード、外為オンライン、外為どっとコム、カブドットコム証券、JFX、GMO クリック証券、DMM.com 証券、ヒロセ通商、松井証券、マネックス証券、マネーパートナーズ、楽天証券、ワイジェイ FX）で比較（2019 年 10 月 11 日時点、楽天証券調べ）。

【スプレッドの例外について】

通常時は上記スプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下または売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

- 平日早朝時（概ね 6：30～7：30 ※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）
- 国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）
- 主要経済指標の発表前後
- 震災などの天変地異や政変または金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会